

# 人命救助用装備を体験！ 山の手地区合同防災訓練に参加



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）新潟募集案内所（所長 3陸佐 阿部浩二）は、11月14日（土）新潟市秋葉区で実施された山の手地区合同防災訓練に参加しました。これは、豪雨及び土石流災害を想定して行われたもので、当日は小須戸地区内各自治体及び矢代田小学校児童とその保護者を含めた約250人が参加しました。

訓練では安否確認と避難所開設訓練が実施され、電話連絡の要領や避難所における部屋割り、備蓄品の確認及び段ボールベッドの組み立てなどを小学生児童も交えて行われました。

訓練終了後は小須戸地区ふれあい会館において防災学習コーナーが設置され、地震や豪雨を体験できる装置が用意された他、新潟募集案内所は人命救助システムⅡ型を展示しました。



その中で担当した所員は、展示された油圧カッターや破壊構造物探索機などの使用例を挙げ、災害時に実際どのように人命救助が行われるかを分かり易く説明し、見学に訪れた児童は興味深く聞き入っていました。また、破壊構造物探索機を実際に体験できるコーナーではスコープの解像度の高さに驚いていました。

参加した児童から「（人命救助システムを見学して）自衛隊の人がこういった物まで持っていることを初めて知った」「本物を触れて良かった」と言った声や、「自分も将来、自衛隊に入って人を助ける仕事に就きたい」などの頼もしい声を聞くことができました。

新潟地本は、今後も各自治体の防災訓練等に積極的に参加し、地域と連携して防災意識の向上に貢献できるよう、広報業務に邁進していきます。